

令和 07 年度				調査			
公共下水道西本町地内管渠築造工事 実施				設計書		設計	
工事番号				施工地			
				胎内市 西本町 地内			
		実 施 ・ 元		変 更			
		円		円			
設計額		円		円			
契 約 額		円		円			
(内消費税額)		(円)		(円)			
工 事 ・ 履 行 日 数		工事日数 日間		日間 (付与日数 日間)			
		又は 完成期限 07 年 12 月 19 日		完成期限 年 月 日			
実 施 (元) 設計概要		施工延長 L=105.4m 管布設 (◎150mm・VU管) L=103.9m 組立式マンホール (1号) 1箇所 小口径マンホール (300型) 2箇所		変 更 設計概要			

設計図書における利用コード一覧表

設計図書における本工事費内訳表および施工内訳表などに記載のあるデータコードは下記のとおりとなっています。

※データコード中の” x”は任意の半角英数字（ xの数も任意）、” n”は任意の半角数値です。

1 単価コード

・単価コードにおいて新潟県土木工事等基礎（公表）単価表に掲載のある単価については、コードが対応しています。（その他以外）

労務単価	Rxxxxxxxxx	RRxxxxxxxx	TRxxxxxxxx					
資材単価	TZxxxxxxxx	Txxxxxxxxx	TTxxxxxxxx	TVJxxxxxxxx	TRxxxxxxxx	TMNxxxxxxxx	TNxxxxxxxx	TZPxxxxxxxx
機械・仮設材の賃料・損料	TLxxxxxxxx	Kxxxxxxxxx	KExxxxxxxx	TMxxxxxxxx	TZUxxxxxxxx	Mxxxxxxxxx	MMxxxxxxxx	
市場単価	TAxxxxxxxx	TBxxxxxxxx	TCxxxxxxxx	TDxxxxxxxx	TGxxxxxxxx	TQxxxxxxxx		
その他	T9999001～T9999099 ※		Fxxxxxxxxx	Wxxxxxxxxx ※	TFJAxxxxxxxx ※	TYxxxxxxxx ※		
東京単価	RR9xxxxxxxx	TZ09xxxxxxxx	TZP9xxxxxxxx	TL09xxxxxxxx	MM09xxxxxxxx	TQ09xxxxxxxx		

その他のものは単価等を個別に設定しており、新潟県土木工事等基礎（公表）単価表から単価を引用している場合もあります。

※は同一コードでも異なる単価が入力されている場合があります。詳細は入札資料を参照してください。

2 施工コード

①下表のコードは各積算基準の施工コード一覧表と対応しています。※

積算基準〔1 県版〕	Sxxxxxxxxx	SCBSxxxxxxxx
積算基準〔2 調査関係〕	SAxxxxxxxx	SBxxxxxxxxx
	SCxxxxxxxx	SDxxxxxxxxx
積算基準〔3 港湾〕	SDHxxxxxxxx	SExxxxxxxxx
	SSHxxxxxxxx	
積算基準〔4 下水道〕	SWGxxxxxxxx	

②下表のコードは積算基準での表記と異なります。※

積算基準名	設計図書コード	積算基準の表記
積算基準〔1 一般土木〕全国版	SWBxxxxxxxx	WBxxxxxxxxx
	SCBxxxxxxxx	CBxxxxxxxxx
積算基準〔4 公園緑地〕	SWCxxxxxxxx	WCxxxxxxxxx
積算基準〔6 機械・電気通信〕	SWExxxxxxxxx	WExxxxxxxxx
積算基準〔5 建設機械損料表〕	MMJxxxxxxxx	Kxxxxxxxxxx

※①・②記載のパッケージコードについて修正している場合があります。詳細については、6 パッケージコードの修正についてを参照してください。

③下表のコードは個別の案件で設定

名称、単価、単位等を設定	S0900 ※	S0901 ※	SE918 ※	
名称、労務数量等を設定	SA901 ※	SA902 ※	SA910 ※	SC900 ※
全ての歩掛を独自設定	Vxxxxxxxxx			

※同一コードでも異なる歩掛を設定している場合もあります。

3 機械運転単価コード

各施工歩掛内で使用しています。内訳については帳票の量が多くなるため出力していませんので、積算基準を確認してください。

積算基準の機械運転単価表に記載のある「機－〇〇」は、積算基準〔1 一般土木〕県版に適用単価表が記載されています。

SWKxxxxxxxx	積算基準において運転労務数量、燃料消費量および機械損料数量が指定されています。
SWMxxxxxxxx	積算基準〔4 下水道〕において運転労務数量、燃料消費量および機械損料数量が指定されています。
SKxxxxxxxx	運転労務数量、燃料消費量を積算基準〔5 建設機械損料〕により決定します。ただし、条件を個別設定する場合があります。
SDHTxxxxxxxx (SZxxxx)	積算基準〔3 港湾〕において運転労務数量、燃料消費量および機械損料数量が指定されています。

4 その他コード

#0n	所定の率で雑材料の経費を計上しています。
#7n	単位数量当り単価の合計金額が有効数字4桁になるように所定の率以内で諸雑費計上する処理を行っています。
#80	単位数量当り単価の合計金額が有効数字4桁になるように端数を計上する処理を行っています。
+00	施工コードにおいて歩掛全体を割増す場合に用いるコードです。
Xn000	工事の場合は本工事、附帯工事、補償工事などの費目コード、委託の場合は測量、調査、設計などの業務コードです。nは1～4。
Ynxxxxxxxx	新土木工事積算体系における工事工種のコードです。nは1～4工種レベル、zの場合は共通仮設工種。
Zxxxx	共通仮設費、現場管理費、一般管理費のコードです。
管理費区分	「0 省略」は設定無し、「1 桁等購入費」、「5 鋼橋門扉等工場原価」、「T 処分費」等は積算基準〔1 一般土木〕県版を参照してください。「N 直接人件費」、「N1 直接人件費(電子対象外)」については、7 業務委託の管理費区分を参照してください。

5 単価入力データ一覧表について

以下の①～⑤単価コードについては単価入力データ一覧表に関連情報※が記載されています。

同一コードでも異なる単価が入力されている場合がありますので、詳細は入札資料を参照してください。

①本表1 単価コードのその他に記載されている単価コード。

②単価コードに単価値が設定されておらず、積算者が単価を逐次入力した単価コード。

③代表機労材規格および名称・規格の記載内容を修正（変更、追記）した単価コード。

④パッケージコード※において積算地区の代表機労材規格を減額処理した単価コード。

⑤パッケージコード※において積算地区の代表機労材規格を置換えした単価コード。

※関連情報とは、対象となる単価コードとその名称と単位、および、対象コードを使用している本工事費内訳表に記載のコード、名称、第番号です。

※パッケージコードとは施工コードのSCBxxxxxxxx, SCBSxxxxxxxx, SSHxxxxxxxxのことです。

6 パッケージコードの修正について

単価入力データ一覧表に記載されている単価コードを含むパッケージコードは修正となります。

修正した箇所には、施工内訳表の積算地区の代表機労材規格の項目（例：Z1t'）に「修正」と記載されます。

詳細については施工内訳表および単価入力データ一覧表を参照してください。

※本表5の①～③に該当する単価コードであっても、施工条件の入力により単価値、名称、規格が変更された代表機労材規格は対象外です。

※本表5の④の修正単価については、単価入力データ一覧表金額欄に「※減額処理※」と記載されます。

※本表5の⑤の修正単価については、単価入力データ一覧表金額欄に「※単価置換※」と記載されます。

7 業務委託の管理費区分

「N 直接人件費」は測量業務諸経費体系および設計業務諸経費体系での直接人件費を示します。詳細は積算基準〔2 調査関係〕を参照してください。
「N1 直接人件費(電子対象外)」は、電子成果品作成費を除く、全ての諸経費を対象とする費用です。

8 業務委託における電子成果品作成費の計上について

「総括情報表」記載の「電子成果品作成費計上」選択項目による、業務区分ごとの電子成果品作成費の計上方法は以下のとおりとなります。
詳細は積算基準〔2 調査関係〕を参照してください。

↓選択項目 \ 業務区分→	測量業務委託	一般調査業務	設計業務委託
00設計業務に率計上しない	測量業務積算基準	その他機械ボーリング関連	—
01詳細設計業務に率計上	測量業務積算基準	その他機械ボーリング関連	概略設計, 予備設計又は詳細設計
02その他の設計業務に率計上	測量業務積算基準	その他機械ボーリング関連	その他の設計業務
05率計上しない	—	—	—

9 パッケージコードにおける、標準単価及び東京単価適用日について

パッケージコードにおける、標準単価及び東京単価適用日については、単価適用日の「新潟県土木工事等基礎（公表）単価表」に記載の、新潟県土木工事等基礎（公表）単価表について、2. 掲載内容を参照してください。

#

#

#

＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊ 工事数量総括表

頁0-0009

仮設工における規格・数量は、他の設計図書に明示されていない限り積算のための参考数量である。

費目・工種明細など	規格 1 ・規格 2	単 位	数量 (前回)	数量 (今回)	数量増減
下層路盤		一式			
下層路盤(車道・路肩部)		m2		65	
上層路盤		一式			
上層路盤(車道・路肩部)		m2		65	
表層		一式			
表層(車道・路肩部)		m2		65	
敷砂利		一式			
路盤(車道・路肩部)		m2		53	
敷砂利		m2		100	
仮設工		式			
試掘工		式			
試掘工		箇所		2	
直接工事費					
運搬費		式			
仮設材等の運搬		t		12	
仮設材等の運搬		t		12	
仮設材等の積込み取卸し費		t		12	
共通仮設費 (率分)					

07-実施-下水-0002-当初

＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊ 工事数量総括表

頁0-0010

仮設工における規格・数量は、他の設計図書に明示されていない限り積算のための参考数量である。

費目・工種明細など	規格 1 ・規格 2	単 位	数量 (前回)	数量 (今回)	数量増減
共通仮設費計					
純工事費					
現場管理費 (率分)					
現場管理費計					
工事原価					
工事原価計					
一般管理費等					
契約保証費					
一般管理費等計					
工事価格					
消費税相当額					
工事費					

07-実施-下水-0002-当初

総括情報表

設計書名 事業名 適用単価区分 適用単価地区 単価適用日/適用基準日 諸経費体系	実施設計書 1 実施単価 11 新発田① 0-07.05.20(0) 7 下水道	
	当 世 代	前 世 代
工種区分 施工地域区分 現場環境改善費 前払率 契約保証に係る保証 消費税率 労務単価の補正率 週休2日補正の有無 小型車補正の有無	02 下水道工事(2) 11 補正なし 00 なし 40 40% 01 金銭的保証 04 10% 21 0%:補正なし 14 通期(現場閉所)R6.10 00 小型車補正なし	

＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊ 内訳表

頁0-0012

費目・工種・施工名称・管理費区分	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊						X1000
管路						YG000000001
管きょ工(開削)			式			YG000000002
管路土工			式			YG000000003
管路掘削			一式			YG000000004
機械掘削工(バックホ)						SWG111050
0 省略	169	m3				施工 第0-0001号内訳表
管路埋戻			一式			YG000000005
機械投入埋戻工(購入土) 山砂・運搬距離L=7.0km以下						V1001
0 省略	135	m3				施工 第0-0003号内訳表
発生土処理			一式			YG000000006

07-実施-下水-0002-当初

＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊ 内訳表

頁0-0013

費目・工種・施工名称・管理費区分	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
発生土運搬工						SWG111400
(4t積級、2t積級 0 省略	169	m3				施工 第0-0008号内訳表
管布設工						YG000000007
			式			
硬質塩化ビニル管設置工						SWG411020
0 省略	103.9	m				施工 第0-0010号内訳表
管基礎工						YG000000024
			式			
機械投入埋戻工（購入土） 山砂・運搬距離L=7.0km以下						V1001
0 省略	11	m3				施工 第0-0003号内訳表
たて込み簡易土留						YG000000040
			一式			
たて込み簡易土留建込・引抜工						SWG117050
(両側分) 0 省略	44.9	m				施工 第0-0011号内訳表
たて込み簡易土留建込・引抜工						SWG117050
(両側分) 0 省略	44.9	m				施工 第0-0012号内訳表
たて込み簡易土留建込・引抜工						SWG117050
(両側分) 0 省略	60.5	m				施工 第0-0013号内訳表

07-実施-下水-0002-当初

＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊ 内訳表

頁0-0014

費目・工種・施工名称・管理費区分	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
たて込み簡易土留建込・引抜工						SWG117050
(両側分) 0 省略	60.5	m				施工 第0-0014号内訳表
たて込み簡易土留材質料						SWG117100
0 省略	120	m2				施工 第0-0015号内訳表
マンホール工						YG000000057
			式			
組立マンホール工						YG000000067
			式			
組立マンホール設置工						SWG411150
0 省略	1	箇所				施工 第0-0016号内訳表
マンホール材料 組立式1号マンホール						V1002
0 省略	1	式				施工 第0-0017号内訳表
底部工（組立式） 1号マンホール インバート工有り・基礎碎石有り						V1006
0 省略	1	箇所				施工 第0-0018号内訳表
副管						YG000000072
			一式			
内副管取付工 材料支給品						SWG141550
0 省略	1	箇所				施工 第0-0021号内訳表

07-実施-下水-0002-当初

＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊ 内訳表

頁0-0015

費目・工種・施工名称・管理費区分	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
小型マンホール工						YG000000073
			式			
小型マンホール工(塩化ビニル製)						SWG411200
0 省略	2		箇所			施工 第0-0022号内訳表
小口径マンホール材料 鋳鉄製蓋及びマンホール付属品						V1003
0 省略	1		式			施工 第0-0023号内訳表
取付管およびます工						YG000000121
			式			
管路土工						YG000000122
			式			
管路掘削						YG000000123
			一式			
機械掘削工(バックホウ)						SWG111050
0 省略	10		m3			施工 第0-0001号内訳表
管路埋戻						YG000000124
			一式			
機械投入埋戻工(購入土) 山砂・運搬距離L=7.0km以下						V1001
0 省略	7		m3			施工 第0-0003号内訳表

07-実施-下水-0002-当初

＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊ 内訳表

頁0-0016

費目・工種・施工名称・管理費区分	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
発生土処理						YG000000125
			一式			
発生土運搬工 (4t積級、2t積級 0 省略						SWG111400 施工 第0-0008号内訳表
	10		m3			
ます設置工						YG000000126
			式			
ます						YG000000127
			一式			
ます設置工（塩化ビニル製） 0 省略						SWG411050 施工 第0-0024号内訳表
	4		箇所			
取付管布設工						YG000000128
			式			
取付管						YG000000129
			一式			
取付管布設および支管取付工 0 省略						SWG411100 施工 第0-0025号内訳表
	4		箇所			
仮復旧工						YG000000140
			式			

07-実施-下水-0002-当初

＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊ 内訳表

頁0-0017

費目・工種・施工名称・管理費区分	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
舗装撤去工						YG000000141
			式			
舗装版切断						YG000000142
			一式			
舗装版切断 0 省略						SCB430510 施工 第0-0026号内訳表
	129	m				
舗装版破碎						YG000000143
			一式			
舗装版破碎 0 省略						SCB430310 施工 第0-0027号内訳表
	65	m2				
殻運搬処理						YG000000145
			一式			
殻運搬 0 省略						SCB227010 施工 第0-0028号内訳表
	3	m3				
処分費(t) 0 省略						SWB020052 施工 第0-0029号内訳表
	8	t				
道路復旧工						YG000000150
			式			

07-実施-下水-0002-当初

＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊ 内訳表

頁0-0018

費目・工種・施工名称・管理費区分	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
下層路盤						YG000000152
			一式			
下層路盤(車道・路肩部)						SCB410030
0 省略	65	m2				施工 第0-0030号内訳表
上層路盤						YG000000153
			一式			
上層路盤(車道・路肩部)						SCB410040
0 省略	65	m2				施工 第0-0031号内訳表
表層						YG000000155
			一式			
表層(車道・路肩部)						SCB410260
0 省略	65	m2				施工 第0-0032号内訳表
敷砂利						YG000000450
			一式			
路盤(車道・路肩部)						SCB410030
0 省略	53	m2				施工 第0-0033号内訳表
敷砂利 C-40、t=5cm						V1009
0 省略	100	m2				施工 第0-0034号内訳表

07-実施-下水-0002-当初

＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊ 内訳表

頁0-0019

費目・工種・施工名称・管理費区分		数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
仮設工										YG000000444	
					式						
試掘工										YG000000445	
					式						
	試掘工									V1008	
直接工事費	0 省略		2		箇所					施工 第0-0036号内訳表	
運搬費										Z0002	
					式						
	仮設材等の運搬									SWB010020	
			12		t						
	(鋼矢板、H形鋼、0 省略									施工 第0-0038号内訳表	
			12		t						
	仮設材等の運搬									SWB010020	
			12		t						
	(鋼矢板、H形鋼、0 省略									施工 第0-0038号内訳表	
			12		t						
	仮設材等の積込み取卸し費									SWB010030	
			12		t						
共通仮設費 (率分)	0 省略									施工 第0-0039号内訳表	

07-実施-下水-0002-当初

＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊ 内訳表

頁0-0020

費目・工種・施工名称・管理費区分	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
共通仮設費計						
純工事費						
現場管理費（率分）						
現場管理費計						
工事原価						
工事原価計						
一般管理費等						
契約保証費						
一般管理費等計						

07-実施-下水-0002-当初

＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊ 内訳表

頁0-0021

費目・工種・施工名称・管理費区分		数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
工事価格											
消費税相当額											
工事費											

07-実施-下水-0002-当初

SWG111050 施 工 内 訳 表

施工 第0-0001号内訳表

100 m3 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
土木一般世話役		人			RR0125 1 0 省略
普通作業員		人			RR0102 1 0 省略
バックホウ運転		時間			SWM111300 1 施工 第0-0002号内訳表 0 省略
諸雑費(まるめ)	1.00	式			#80 0 省略
計	100	m3			
小計	1	m3			
バックホウ機種 バックホウ規格	=1 =1	クローラ型山積 排出ガス対策型(第1次基準値)	0.28m3		

SWM111300 施 工 内 訳 表

施工 第0-0002号内訳表

1 時間 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
運転手(特殊)		人			RR0114 1 0 省略
軽油	5.900	1			TZJ6702002 1 0 省略
バックホウ(クローラ) [標準] 排ガス型(第1次) 山積0.28m3		時間			MMJ0202027 1 0 省略
諸雑費(まるめ)	1.00	式			#80 0 省略
小計	1	時間			
バックホウ機種 バックホウ規格	=1 =1	クローラ型山積0.28m3 排出ガス対策型(第1次基準値)			

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
ダンプトラック運搬	126	m3			SWB440210 施工 第0-0004号内訳表 0 省略
機械投入埋戻工(バックホウ)	100	m3			SWG111300 施工 第0-0005号内訳表 0 省略
計	100	m3			
小計	1	m3			

SWB440210 施 工 内 訳 表

施工 第0-0004号内訳表

100 m3 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
ダンプトラック運転		日			SWK440050 1
					0 省略
諸雑費(まるめ)	1.00	式			#80
					0 省略
計	100	m3			
小計	1	m3			
DID区間の有無 運搬距離 タヤ損耗費	=1 =5 =2	無 7.0km以下 良好			

SWG111300 施 工 内 訳 表

施工 第0-0005号内訳表

100 m3 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
土木一般世話役		人			RR0125 1 0 省略
普通作業員		人			RR0102 1 0 省略
山砂 埋め戻し用 胎内市高畑	126.316	m3			TZJ2150002 1 見積り 0 省略
バックホ運転		時間			SWM111350 1 施工 第0-0006号内訳表 0 省略
タンパ 締固め	105.000	m3			SCB210450 1 施工 第0-0007号内訳表 0 省略
諸雑費(まるめ)	1.00	式			#80 0 省略
計	100	m3			
小計	1	m3			
バックホ機種 埋戻土種別 土質区分	=1 =1 =3	クローラ型山積 購入土 砂	0.28m3		
購入土規格 100m3当りタンパ 締固め数量 バックホ規格	=1 [m3]=105 =1	埋め戻し用砂 100m3当りタンパ 締固め数量 排出ガス対策型(第1次基準値)		[m3]	
タンパ 締固め 費用の内訳	=1	全ての費用			

SWM111350 施 工 内 訳 表

施工 第0-0006号内訳表

1 時間 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
運転手(特殊)		人			RR0114 1 0 省略
軽油	5.900	1			TZJ6702002 1 0 省略
バックホ(クロー) [標準] 排ガス型(第1次) 山積0.28m3		時間			MMJ0202027 1 0 省略
諸雑費(まるめ)	1.00	式			#80 0 省略
小計	1	時間			
バックホ機種 バックホ規格	=1 =1	クロー型山積0.28m3 排出ガス対策型(第1次基準値)			

SCB210450 施 工 内 訳 表

施工 第0-0007号内訳表

機械構成比： 1.24% 労務構成比： 97.05% 材料構成比： 1.71% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 1,564.3 1 m3 当り

代 表 機 労 材 規 格		構成比	単価(新発田①)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
K1t'	タンパ 及びランマ 質量 60~80kg	1.24%	円/日	タンパ及びランマ 質量 60~80kg		TLC1180001 TL091180001
R1t'	特殊作業員	51.22%	円/人	特殊作業員		RR0101 RR9101
R2t'	普通作業員	45.83%	円/人	普通作業員		RR0102 RR9102
Z1t'	ガソリン レギュラー	1.71%	円/L	ガソリン レギュラー		TZJ6704001 TZ096704001
積算単価				積算単価		EP001
費用の内訳		=1	全ての費用			
【補正式】 $P' = P$						
[機械補正] $\times \left\{ \left[\frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{K1t} \right] \times \frac{Kr}{K1r} \right.$		$\frac{Kr}{K1r}$				
[労務補正] $+ \left[\frac{R1r}{100} \times \frac{R1t'}{R1t} + \frac{R2r}{100} \times \frac{R2t'}{R2t} \right] \times \frac{Rr}{R1r + R2r}$		$\frac{R2r}{100}$				
[材料補正] $+ \left[\frac{Z1r}{100} \times \frac{Z1t'}{Z1t} \right] \times \frac{Zr}{Z1r}$		$\frac{Zr}{Z1r}$				
[全体調整] $+ \frac{100 - Kr - Rr - Zr}{100}$		$\frac{100 - Kr - Rr - Zr}{100}$				

SWG1111400 施 工 内 訳 表

施工 第0-0008号内訳表

(4t積級、2t積級、機械積込み)

10 m3 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
ダンプトラック運転		日			SWM111250 1 施工 第0-0009号内訳表
					0 省略
諸雑費(まるめ)	1.00	式			#80
					0 省略
計	10	m3			
小計	1	m3			
ダンプトラック規格	=2	4t積級			
積込機種	=3	バックホウ	山積0.28m3		
DID区間の有無	=1	無			
運搬距離(4t 山積0.28m3 DID無)	=6	6.5km以下			
タイヤ損耗費	=2	良好			

SWM111250 施 工 内 訳 表

施工 第0-0009号内訳表

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
運転手(一般)		人			RR0115 1 0 省略
軽油	32.000	1			TZJ6702002 1 0 省略
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級		供用日			MMJ0301002 1 0 省略
タイヤ損耗費 4t積級 良好 供用日		供用日			TZU0020045 1 0 省略
諸雑費(まるめ)	1.00	式			#80 0 省略
小計	1	日			
ダンプトラック規格 タイヤ損耗費	=2 =2	オンロード・ディーゼル 4t積級 良好			

SWG411020 施 工 内 訳 表

施工 第0-0010号内訳表

1 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
硬質塩化ビニル管設置工[材工共] 呼び径150mm	1.000	m			TQJ2005001 1 0 省略
諸雑費(まるめ)	1.00	式			#80 0 省略
小計	1	m			
規格・仕様	=1	呼び径 150mm			
施工規模	=1	20m以上(標準)			
時間的制約を受ける場合の補正	=1	無			
夜間作業の補正	=1	無			

SWG117050 施 工 内 訳 表

施工 第0-0011号内訳表

(両側分)

10

m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
土木一般世話役		人			RR0125 1 0 省略
特殊作業員		人			RR0101 1 0 省略
普通作業員		人			RR0102 1 0 省略
バックホ(クレー) [標準] 排ガス型(第1次) 山積0.28m3		時間			SK0202027 1 0 省略
諸雑費(まるめ)	1.00	式			#80 0 省略
計	10	m			
小計	1	m			
作業区分 掘削深 バックホ規格	=1 =1 =1	建込み 1.5m以下 排出ガス対策型(第1次基準値)			

SWG117050 施 工 内 訳 表

施工 第0-0012号内訳表

(両側分)

10

m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
土木一般世話役		人			RR0125 1 0 省略
特殊作業員		人			RR0101 1 0 省略
普通作業員		人			RR0102 1 0 省略
トラッククレーン[油圧伸縮ジブ型] 4.9t吊		日			TLC1120001 1 0 省略
諸雑費(まるめ)	1.00	式			#80 0 省略
計	10	m			
小計	1	m			
作業区分 掘削深 クレーン賃料補正係数	=2 =1 =1	引抜き 1.5m以下 標準(1.0)			

SWG117050 施 工 内 訳 表

施工 第0-0013号内訳表

(両側分)

10

m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
土木一般世話役		人			RR0125 1 0 省略
特殊作業員		人			RR0101 1 0 省略
普通作業員		人			RR0102 1 0 省略
バックホ(クロー) [標準] 排ガス型(第1次) 山積0.28m3		時間			SK0202027 1 0 省略
諸雑費(まるめ)	1.00	式			#80 0 省略
計	10	m			
小計	1	m			
作業区分 掘削深 バックホ規格	=1 =2 =1	建込み 2.0m以下 排出ガス対策型(第1次基準値)			

SWG117050 施 工 内 訳 表

施工 第0-0014号内訳表

(両側分)

10

m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
土木一般世話役		人			RR0125 1 0 省略
特殊作業員		人			RR0101 1 0 省略
普通作業員		人			RR0102 1 0 省略
トラッククレーン[油圧伸縮ジブ型] 4.9t吊		日			TLC1120001 1 0 省略
諸雑費(まるめ)	1.00	式			#80 0 省略
計	10	m			
小計	1	m			
作業区分 掘削深 クレーン賃料補正係数	=2 =2 =1	引抜き 2.0m以下 標準(1.0)			

SWG117100 施 工 内 訳 表

施工 第0-0015号内訳表

1 m2 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
たて込み簡易土留材賃料 2.0型深さ2.0m	1.000	m2			TLC3100002 1 0 省略
整備費 深さ1.5m以上3.5m以下 掘削幅3.0m未満	1.000	m2			TZJ7100018 1 物価資料 0 省略
諸雑費(まるめ)	1.00	式			#80 0 省略
小計	1	m2			
たて込み簡易土留材規格 掘削幅 供用日数	=2 =1 [日]=18	2.0型 深さ2.0m 3.0m未満 供用日数		[日]	
1現場での使用回数	[回]=4	1現場での使用回数		[回]	

SWG411150 施 工 内 訳 表

施工 第0-0016号内訳表

1 箇所 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
組立マンホール設置工[手間のみ] 1号(内径900mm) 3m以下	1.000	箇所			TQJ2003004 1 0 省略
諸雑費（まるめ）	1.00	式			#80 0 省略
小計	1	箇所			
規格・仕様 施工規模 夜間作業の補正	=4 =2 =1	1号 深さ3m以下 4箇所未満 無			

V1002 施 工 内 訳 表

施工 第0-0017号内訳表

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
マンホール鉄蓋 (T-14) 除雪対応型・受枠含む	1	組			F0001 見積り 0 省略
鉄筋コンクリート製組立マンホール調整金具 調整高25mmまで	1	組			T1113 0 省略
調整リング φ600 H=150	1	個			T1112 0 省略
鉄筋コンクリート組立1号マンホールⅠ種 斜壁 600×900×300	1	個			T1000 0 省略
鉄筋コンクリート組立1号マンホールⅠ種 管取付け壁 900×900	1	個			T1014 0 省略
鉄筋コンクリート組立1号マンホールⅠ種 底版 H=130	1	個			T1021 0 省略
マンホール削孔費 1号(Ⅰ種) 塩ビ管用 径150用	1	箇所			T1124 0 省略
上流用マンホール用可とう継手(MR) 本管用継手φ150mm	1	個			F0003 物価資料 0 省略
下流用マンホール用可とう継手(MSA) 本管用継手φ150mm	1	個			F0004 物価資料 0 省略
小計	1	式			

底部工（組立式）
1号マンホール
インバート工有り・基礎砕石有り

V1006

施 工 内 訳 表

施工 第0-0018号内訳表

07年05月20日適用

頁0-0039

1 箇所 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
再生クラッシャーラン RC-40	0.18	m3			TZJ2122003
					0 省略
コンクリート	0.18	m3			SCB240010 施工 第0-0019号内訳表
					0 省略
モルタル上塗り(マンホール用)	0.84	m2			SWG141050 施工 第0-0020号内訳表
					0 省略
小計	1	箇所			

SCB240010 施 工 内 訳 表

施工 第0-0019号内訳表

機械構成比： 0.00% 労務構成比： 42.01% 材料構成比： 57.99% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 1 m3 当り 33,825

代 表 機 労 材 規 格		構成比	単価(新発田①)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
R1t'	普通作業員	22.75%	円/人	普通作業員		RR0102 RR9102
R2t'	土木一般世話役	9.31%	円/人	土木一般世話役		RR0125 RR9125
R3t'	特殊作業員	7.89%	円/人	特殊作業員		RR0101 RR9101
Z1t'	生コンクリート 18-8-25(20) 高炉 W/C≤60%	57.99%	円/m3	生コンクリート 24-12-25(20) 高炉		TZJ2012001 TZ092012005
積算単価				積算単価		EP001
構造物種別 打設工法 コンクリート規格		=2 =4 =41	小型構造物 人力打設 18-8-25(20)(高炉)	W/C≤60%		
養生工の種類 現場内小運搬の有無 費用の内訳		=2 =2 =1	一般養生 無し 全ての費用			
【補正式】 P' = P						
[労務補正] $\times \left\{ \left[\frac{R1r}{100} \times \frac{R1t'}{R1t} + \frac{R2r}{100} \times \frac{R2t'}{R2t} + \frac{R3r}{100} \times \frac{R3t'}{R3t} \right] \times \frac{Rr}{R1r + R2r + R3r} \right.$						
[材料補正] $+ \left[\frac{Z1r}{100} \times \frac{Z1t'}{Z1t} \right] \times \frac{Zr}{Z1r}$						
[全体調整] $+ \frac{100 - Rr - Zr}{100} \}$						

SWG141050 施 工 内 訳 表

施工 第0-0020号内訳表

1 m2 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
左官		人			RR0135 1 0 省略
普通作業員		人			RR0102 1 0 省略
モルタル1:2 配合1 : 2 TZJ2022002	0.020	m3			T9999047 1 県単価 0 省略
諸雑費(まるめ)	1.00	式			#80 0 省略
小計	1	m2			
モルタル配合比 上塗りモルタル厚	=2 [mm]=20	1:2 上塗りモルタル厚		[mm]	

内副管取付工
材料支給品

07年05月20日適用

頁0-0042

SWG141550 施 工 内 訳 表

施工 第0-0021号内訳表

1 箇所 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
土木一般世話役		人			RR0125 1 0 省略
特殊作業員		人			RR0101 1 0 省略
普通作業員		人			RR0102 1 0 省略
諸雑費(まるめ)	1.00	式			#80 0 省略
小計	1	箇所			
段差	=5	2.5m以上3.0m未満			

SWG411200 施 工 内 訳 表

施工 第0-0022号内訳表

1 箇所 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
小型マンホール工(塩化ビニル製) [材工共] (起点・中間形式)マンホール深さ2m以下 本管径150mmおよび200mm	1.000	箇所			TQJ2004001 1 0 省略
組立マンホール設置工加算額[手間のみ] 鋳鉄製防護蓋設置費	1.000	箇所			TQJ2004009 1 0 省略
諸雑費(まるめ)	1.00	式			#80 0 省略
小計	1	箇所			
形式	=1	起点および中間形式			
規格・仕様	=1	径300mm 深さ2m以下			
本管径	=1	150mmおよび200mm			
施工規模	=2	5箇所未満			
夜間作業の補正	=1	無			
起点落差形式の設置	=1	無			
鋳鉄製防護蓋の設置	=2	有			

V1003

施 工 内 訳 表

施工 第0-0023号内訳表

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
鋳鉄製マンホール蓋（小口径タイプ） φ 300 T-14（台座含む）	2	組			F0002 見積り 0 省略
小計	1	式			

SWG411050 施 工 内 訳 表

施工 第0-0024号内訳表

1 箇所 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
ます設置工(塩化ビニル製) ます(径200)	1.000	箇所			TQJ2001002 1 0 省略
諸雑費（まるめ）	1.00	式			#80 0 省略
小計	1	箇所			
規格・仕様	=2	ます径 200mm			
施工規模	=2	5箇所未満			
夜間作業の補正	=1	無			
加算額	=1	加算額無			

SWG4111100 施 工 内 訳 表

施工 第0-0025号内訳表

1 箇所 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
取付管布設工および支管取付工 管径100	1.000	箇所			TQJ2002001 1 0 省略
諸雑費(まるめ)	1.00	式			#80 0 省略
小計	1	箇所			
規格・仕様	=1	管径 100mm			
施工規模	=2	5箇所未満			
夜間作業の補正	=1	無			
取付管長	=2	3m以上5m未満			
本管材質	=1	コンクリート製・陶製以外			
加算額	=1	加算額無			

SCB430510 施 工 内 訳 表

施工 第0-0026号内訳表

1 m 当り

機械構成比： 15.42% 労務構成比： 57.13% 材料構成比： 27.45% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 673.26

代 表 機 労 材 規 格		構成比	単価(新発田①)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)		単価(東京地区)	備 考
K1t'	コンクリートカッタ[バキューム式(超低騒音型)] 湿式 切削深20cm級 ブレード 径φ56cm	10.49%	円/供用日	コンクリートカッタ[バキューム式(超低騒音型)] 湿式 切削深20cm級 ブレード 径φ56cm			MMJ1161013 MM091161013
R1t'	特殊作業員	19.60%		特殊作業員			RR0101 RR9101
R2t'	土木一般世話役	10.55%		土木一般世話役			RR0125 RR9125
R3t'	普通作業員	8.73%	円/人	普通作業員			RR0102 RR9102
Z1t'	コンクリートカッタ (ブレード) 径18インチ	23.29%		コンクリートカッタ (ブレード) 径18インチ			TZJ6540009 TZ096540009
Z2t'	ガソリン レギュラー	2.83%		ガソリン レギュラー			TZJ6704001 TZ096704001
積算単価				積算単価			EP001
舗装版種別 アスファルト舗装版厚 費用の内訳		=1 =1 =1	アスファルト舗装版 15cm以下 全ての費用				
【補正式】 P' = P							
[機械補正] $\times \left\{ \left[\frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{K1t} \right] \times \frac{Kr}{K1r} \right.$							
[労務補正] $+ \left[\frac{R1r}{100} \times \frac{R1t'}{R1t} + \frac{R2r}{100} \times \frac{R2t'}{R2t} + \frac{R3r}{100} \times \frac{R3t'}{R3t} \right] \times \frac{Rr}{R1r + R2r + R3r}$							
[材料補正] $+ \left[\frac{Z1r}{100} \times \frac{Z1t'}{Z1t} + \frac{Z2r}{100} \times \frac{Z2t'}{Z2t} \right] \times \frac{Zr}{Z1r + Z2r}$							

SCB430510 施 工 内 訳 表

施工 第0-0026号内訳表

1 m 当り

機械構成比：	15.42%	勞務構成比：	57.13%	材料構成比：	27.45%	市場単価構成比：	0.00%	標準単価：	673.26
--------	--------	--------	--------	--------	--------	----------	-------	-------	--------

[illegible]

SCB430310 施 工 内 訳 表

施工 第0-0027号内訳表

1 m2 当り
標準単価： 207.06

機械構成比： 13.49% 労務構成比： 80.49% 材料構成比： 6.02% 市場単価構成比： 0.00%

代 表 機 労 材 規 格		構成比	単価(新発田①)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
K1t'	バックホ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.45m3(平積0.35m3)	13.49%	円/日	バックホ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.45m3(平積0.35m3)		TLC1010012 TL091010012
R1t'	土木一般世話役	28.91%	円/人	土木一般世話役		RR0125 RR9125
R2t'	運転手(特殊)	27.69%	円/人	運転手(特殊)		RR0114 RR9114
R3t'	普通作業員	23.89%	円/人	普通作業員		RR0102 RR9102
Z1t'	軽油	6.02%	円/L	軽油		TZJ6702002 TZ096702002
積算単価				積算単価		EP001
舗装版種別 障害等の有無 騒音振動対策		=1 =1 =1	アスファルト舗装版 無し 不要			
舗装版厚 積込作業の有無 費用の内訳		=1 =1 =1	15cm以下 有り 全ての費用			
【補正式】 P' = P						
[機械補正] $\times \left\{ \left[\frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{K1t} \right] \times \frac{Kr}{K1r} \right.$		Kr				
[労務補正] $+ \left[\frac{R1r}{100} \times \frac{R1t'}{R1t} + \frac{R2r}{100} \times \frac{R2t'}{R2t} + \frac{R3r}{100} \times \frac{R3t'}{R3t} \right] \times \frac{Rr}{R1r + R2r + R3r}$		R2r	R2t' R3r	R3t' Rr		
[材料補正] $+ \left[\frac{Z1r}{100} \times \frac{Z1t'}{Z1t} \right] \times \frac{Zr}{Z1r}$		Zr				

SCB430310 施 工 内 訳 表

施工 第0-0027号内訳表

1 m2 当り

機械構成比：	13.49%	勞務構成比：	80.49%	材料構成比：	6.02%	市場単価構成比：	0.00%	標準単価：	207.06
--------	--------	--------	--------	--------	-------	----------	-------	-------	--------

[illegible]

SCB227010 施 工 内 訳 表

施工 第0-0028号内訳表

1 m3 当り
標準単価： 2,316.4

機械構成比： 44.95% 労務構成比： 38.97% 材料構成比： 16.08% 市場単価構成比： 0.00%

代 表 機 労 材 規 格		構成比	単価(新発田①)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)		単価(東京地区)	備 考
K1t'	ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級(タイヤ損耗費及び補修費(良好)含む)	44.95%	円/供用日	ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級(タイヤ損耗費及び補修費(良好)含む)			MPM03010050 MPM93010050
R1t'	運転手(一般)	38.97%	円/人	運転手 (一般)			RR0115 RR9115
Z1t'	軽油	16.08%	円/L	軽油			TZJ6702002 TZ096702002
積算単価				積算単価			EP001
殻発生作業 積込工法区分 DID区間の有無		=3 =3 =1	舗装版破砕 機械(騒音対策不要、厚15cm以下) 無し				
運搬距離(km)(DID区間無) 費用の内訳		=3 =1	3.5km以下 全ての費用				
【補正式】 P' = P							
[機械補正] $\times \left\{ \left[\frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{K1t} \right] \times \frac{Kr}{K1r} \right.$							
[労務補正] $+ \left[\frac{R1r}{100} \times \frac{R1t'}{R1t} \right] \times \frac{Rr}{R1r}$							
[材料補正] $+ \left[\frac{Z1r}{100} \times \frac{Z1t'}{Z1t} \right] \times \frac{Zr}{Z1r}$							
[全体調整] $+ \frac{100 - Kr - Rr - Zr}{100}$							

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
処分費	100.000	t			TFJA0604343
					T 処分費等
計	100	t			
小計	1	t			

SCB410030 施 工 内 訳 表

施工 第0-0030号内訳表

1 2 当り

機械構成比： 4.67% 労務構成比： 15.69% 材料構成比： 79.64% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 1,202.1

代 表 機 労 材 規 格		構 成 比	単 価 (新 発 田 ①)	代 表 機 労 材 規 格 (東 京 地 区)		単 価 (東 京 地 区)	備 考
K1t'	モータグレーダ [土工用・排ガス対策型(第2次)] ブレード幅3.1m	1.87%	円/供用日	モータグレーダ [土工用・排ガス対策型(第2次)] ブレード幅3.1m			MMJ0701015 MM090701015
K2t'	ロートローラ [マカダム・排ガス対策型(第2次)] 運転質量10t 締固め幅2.1m	1.48%	円/供用日	ロートローラ [マカダム・排ガス対策型(第2次)] 運転質量10t 締固め幅2.1m			MMJ0801009 MM090801009
K3t'	タイヤローラ [普通型] 運転質量8~20t	0.48%	円/日	タイヤローラ [普通型] 運転質量8 ~ 2 0 t			TLC1060003 TL091060003
R1t'	運転手(特殊)	7.32%	円/人	運転手 (特殊)			RR0114 RR9114
R2t'	特殊作業員	2.44%	円/人	特殊作業員			RR0101 RR9101
R3t'	普通作業員	2.38%	円/人	普通作業員			RR0102 RR9102
R4t'	土木一般世話役	0.72%	円/人	土木一般世話役			RR0125 RR9125
Z1t'	アスファルト再生クラッシャーラン ARC-40 (RC混合)	78.02%	円/式	クラッシャーラン C - 4 0 全仕上り厚 1 5 0 mm			T2012 TZP91200030
Z2t'	軽油	1.33%	円/L	軽油			TZJ6702002 TZ096702002
積算単価				積算単価			EP001
全仕上り厚(実数入力) (mm)		=120	全仕上り厚(実数入力) (mm)				
施工区分		=1	1層施工				
材料		=8	アスファルト再生クラッシャーラン ARC-40 (RC混合)				
費用の内訳		=1	全ての費用				

單価適用日/適用基準日 07年05月20日適用

施工 第0-0030号内訳表

[illegible]

07-实施-下水-0002-当初

SCB410040 施 工 内 訳 表

施工 第0-0031号内訳表

1 m2 当り

機械構成比： 9.88% 労務構成比： 33.13% 材料構成比： 56.99% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 569.67

代 表 機 労 材 規 格		構成比	単価(新発田①)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)		単価(東京地区)	備 考
K1t'	モータグレーダ[土工用・排ガス対策型(第2次)] ブレード幅3.1m	3.96%	円/供用日	モータグレーダ[土工用・排ガス対策型(第2次)] ブレード幅3.1m			MMJ0701015 MM090701015
K2t'	ロートローラ[マカダム・排ガス対策型(第2次)] 運転質量10t 締固め幅2.1m	3.13%	円/供用日	ロートローラ[マカダム・排ガス対策型(第2次)] 運転質量10t 締固め幅2.1m			MMJ0801009 MM090801009
K3t'	タイヤローラ[普通型] 運転質量8~20t	1.01%	円/日	タイヤローラ [普通型] 運転質量8 ~ 2 0 t			TLC1060003 TL091060003
R1t'	運転手(特殊)	15.46%	円/人	運転手 (特殊)			RR0114 RR9114
R2t'	特殊作業員	5.15%	円/人	特殊作業員			RR0101 RR9101
R3t'	普通作業員	5.03%	円/人	普通作業員			RR0102 RR9102
R4t'	土木一般世話役	1.52%	円/人	土木一般世話役			RR0125 RR9125
Z1t'	粒度調整砕石 40mm	53.57%	円/式	再生粒度調整砕石 R M - 4 0 全仕上り厚 1 5 0 mm			TZJ2124003 TZP91250030
Z2t'	軽油	2.81%	円/L	軽油			TZJ6702002 TZ096702002
	積算単価			積算単価			EP001
	材料 全仕上り厚(実数入力)(mm)	=11 =120	粒度調整砕石 M-40 全仕上り厚(実数入力)(mm)				
	施工区分	=1	1層施工				
	費用の内訳	=1	全ての費用				

施工 第0-0031号内訳表

機械構成比：	9.88%	勞務構成比：	33.13%	材料構成比：	56.99%	市場単価構成比：	0.00%	標準単価：	569.67
--------	-------	--------	--------	--------	--------	----------	-------	-------	--------

[illegible]

SCB410260 施 工 内 訳 表

施工 第0-0032号内訳表

1 m2 当り

機械構成比： 0.42% 労務構成比： 41.93% 材料構成比： 57.65% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 2,607.7

代 表 機 労 材 規 格		構成比	単価(新発田①)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)		単価(東京地区)	備 考
K1t'	振動ローラ(舗装用) [ハートガイﾄﾞ式] 運転質量0.5~0.6t	0.26%	円/供用日	振動ローラ(舗装用) [ハートガイﾄﾞ式] 運転質量0.5~0.6t			MMJ0804001 MM090804001
K2t'	振動コンパクタ[前進型] 機械質量40~60kg	0.14%	円/供用日	振動コンパクタ[前進型] 機械質量40~60kg			MMJ0807001 MM090807001
R1t'	特殊作業員	20.47%	円/人	特殊作業員			RR0101 RR9101
R2t'	普通作業員	14.66%	円/人	普通作業員			RR0102 RR9102
R3t'	土木一般世話役	4.43%	円/人	土木一般世話役			RR0125 RR9125
Z1t'	⑨密粒度アスコン(13F)	57.42%	円/式	アスファルト混合物 密粒度 (2 0) 平均仕上り厚 5 0 mm			TZJ4100006 TZP91000030
Z2t'	ガソリン レギュラー	0.18%	円/L	ガソリン レギュラー			TZJ6704001 TZ096704001
Z3t'	軽油	0.04%	円/L	軽油			TZJ6702002 TZ096702002
	積算単価			積算単価			EP001
	平均幅員 1層当平均仕上厚 50mm以下 (mm) 材料	=1 =30 =4	1.4m未満(仕上厚50mm以下) 1層当平均仕上厚 50mm以下 (mm) ⑨密粒度アスコン(13F)				
	瀝青材料種類 費用の内訳	=5 =1	無し 全ての費用				
	【補正式】 P' = P						

SCB410260 施 工 内 訳 表

施工 第0-0032号内訳表

機械構成比： 0.42% 労務構成比： 41.93% 材料構成比： 57.65% 市場単価構成比： 0.00% 1 2 当り
標準単価： 2,607.7

代 表 機 労 材 規 格				構 成 比	単 価 (新 発 田 ①)	代 表 機 労 材 規 格 (東 京 地 区)				単 価 (東 京 地 区)	備 考
	[機械補正]	$\frac{K1r}{100} \times \frac{K1t}{K1t'} + \frac{K2r}{100} \times \frac{K2t}{K2t'}$	$\times \frac{K1r + K2r}{K1r + K2r}$								
	[労務補正]	$\frac{R1r}{100} \times \frac{R1t}{R1t'} + \frac{R2r}{100} \times \frac{R2t}{R2t'} + \frac{R3r}{100} \times \frac{R3t}{R3t'}$	$\times \frac{Rr}{R1r + R2r + R3r}$								
	[材料補正]	$\frac{Z1r}{100} \times \frac{Z1t}{Z1t'} + \frac{Z2r}{100} \times \frac{Z2t}{Z2t'} + \frac{Z3r}{100} \times \frac{Z3t}{Z3t'}$	$\times \frac{Zr}{Z1r + Z2r + Z3r}$								
	[全体調整]	$100 - Kr - Rr - Zr$	$\times \frac{100}{100 - Kr - Rr - Zr}$								

SCB410030 施 工 内 訳 表

施工 第0-0033号内訳表

1 m2 当り

機械構成比： 4.67% 労務構成比： 15.69% 材料構成比： 79.64% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 1,202.1

代 表 機 労 材 規 格		構 成 比	単 価 (新 発 田 ①)	代 表 機 労 材 規 格 (東 京 地 区)		単 価 (東 京 地 区)	備 考
K1t'	モータグレーダ [土工用・排ガス対策型(第2次)] ブレード幅3.1m	1.87%	円/供用日	モータグレーダ [土工用・排ガス対策型(第2次)] ブレード幅3.1m			MMJ0701015 MM090701015
K2t'	ロッドローラ [マカダム・排ガス対策型(第2次)] 運転質量10t 締固め幅2.1m	1.48%	円/供用日	ロッドローラ [マカダム・排ガス対策型(第2次)] 運転質量10t 締固め幅2.1m			MMJ0801009 MM090801009
K3t'	タイヤローラ [普通型] 運転質量8~20t	0.48%	円/日	タイヤローラ [普通型] 運転質量8 ~ 2 0 t			TLC1060003 TL091060003
R1t'	運転手(特殊)	7.32%	円/人	運転手 (特殊)			RR0114 RR9114
R2t'	特殊作業員	2.44%	円/人	特殊作業員			RR0101 RR9101
R3t'	普通作業員	2.38%	円/人	普通作業員			RR0102 RR9102
R4t'	土木一般世話役	0.72%	円/人	土木一般世話役			RR0125 RR9125
Z1t'	再生クラッシャーラン RC-40	78.02%	円/式	クラッシャーラン C - 4 0 全仕上り厚 1 5 0 mm			TZJ2122003 TZP91200030
Z2t'	軽油	1.33%	円/L	軽油			TZJ6702002 TZ096702002
積算単価				積算単価			EP001
全仕上り厚(実数入力) (mm)		=150	全仕上り厚(実数入力) (mm)				
施工区分		=1	1層施工				
材料		=6	再生クラッシャーラン RC-40				
費用の内訳		=1	全ての費用				

施工 第0-0033号内訳表

1, 202. 1

標準単価： 1,202.1

07-实施-下水-0002-当初

敷砂利
C-40、t=5cm

07年05月20日適用

頁0-0061

V1009 施 工 内 訳 表

施工 第0-0034号内訳表

100 m2 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
路体(築堤)盛土	5	m3			SCB210510 施工 第0-0035号内訳表
					0 省略
クラッシャーラン 40mm	5	m3			TZJ2120003
					0 省略
計	100	m2			
小計	1	m2			

SCB210510 施 工 内 訳 表

施工 第0-0035号内訳表

1 m3 当り
標準単価： 6,330.2

機械構成比： 0.70% 労務構成比： 99.06% 材料構成比： 0.24% 市場単価構成比： 0.00%

代 表 機 労 材 規 格		構成比	単価(新発田①)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
K1t'	振動ローラ(舗装用) [ハンドガイド式] 運転質量0.8~1.1t	0.70%	円/日	振動ローラ (舗装用) [ハンドガイド式] 運転質量0.8~1.1t		TLC1070002 TL091070002
R1t'	普通作業員	90.63%	円/人	普通作業員		RR0102 RR9102
R2t'	特殊作業員	8.43%	円/人	特殊作業員		RR0101 RR9101
Z1t'	軽油	0.24%	円/L	軽油		TZJ6702002 TZ096702002
積算単価				積算単価		EP001
施工幅員		=1	2.5m未満			
【補正式】 P' = P						
[機械補正] $\times \left\{ \left[\frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{K1t} \right] \times \frac{Kr}{K1r} \right.$						
[労務補正] $+ \left[\frac{R1r}{100} \times \frac{R1t'}{R1t} + \frac{R2r}{100} \times \frac{R2t'}{R2t} \right] \times \frac{Rr}{R1r + R2r}$						
[材料補正] $+ \left[\frac{Z1r}{100} \times \frac{Z1t'}{Z1t} \right] \times \frac{Zr}{Z1r}$						
[全体調整] $+ \frac{100 - Kr - Rr - Zr}{100}$						

V1008 施 工 内 訳 表

施工 第0-0036号内訳表

1 箇所 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
機械掘削工(ハッｸホ)	1	m3			SWG111050 施工 第0-0001号内訳表 0 省略
機械投入埋戻工(ハッｸホ)	1	m3			SWG111300 施工 第0-0037号内訳表 0 省略
小計	1	箇所			

SWG111300 施 工 内 訳 表

施工 第0-0037号内訳表

100 m3 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
土木一般世話役		人			RR0125 1 0 省略
普通作業員		人			RR0102 1 0 省略
バックホウ運転		時間			SWM111350 1 施工 第0-0006号内訳表 0 省略
タンパ 締固め	100.000	m3			SCB210450 1 施工 第0-0007号内訳表 0 省略
諸雑費(まるめ)	1.00	式			#80 0 省略
計	100	m3			
小計	1	m3			
バックホウ機種 埋戻土種別 100m3当りタンパ 締固め数量	=1 =2 [m3]=100	クローラ型山積 発生土 100m3当りタンパ 締固め数量	0.28m3	[m3]	
バックホウ規格 タンパ 締固め 費用の内訳	=1 =1	排出ガス対策型(第1次基準値) 全ての費用			

SWB010020 施 工 内 訳 表

施工 第0-0038号内訳表

(鋼矢板、H形鋼、覆工板、敷鉄板等)

1 t 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
基本運賃区分 製品長12m以内 10kmまで	1.000	t			TZJ6810101 1 0 省略
諸雑費(まるめ)	1.00	式			#80 0 省略
小計	1	t			
発注機関区分 片道運搬距離(実数入力) 製品長区分 運搬割増率 運搬割増率(実数入力) その他の諸料金の有無	=2 [km]=8 =1 =4 =0 =2	北海道・東北・北陸・中・四国・九州 片道運搬距離(実数入力) 12m以内 各種(実数入力) 運搬割増率(実数入力) 無		[km]	

SWB010030 施 工 内 訳 表

施工 第0-0039号内訳表

1 t 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
積込み.取卸し費(仮設材等)	2.000	t			TZJ6800001
					0 省略
小計	1	t			
作業区分	=4	積込み、取卸し(往復分)			

単 価 入 力 デ ー タ 一 覧 表 ①

頁0-0067

上 位 コード	上 位 名 称	第 番 号	単 価 コード	単 価 名 称 規 格 1,規 格 2,摘 要 名 称	単 位	金 額
V1002	マンホール材料	第0-0017号	F0001	マンホール鉄蓋 (T-14) 除雪対応型・受枠含む 見積り	組	
V1002	マンホール材料	第0-0017号	F0003	上流用マンホール用可とう継手(MR) 本管用継手 φ 150mm 物価資料	個	
V1002	マンホール材料	第0-0017号	F0004	下流用マンホール用可とう継手(MSA) 本管用継手 φ 150mm 物価資料	個	
V1003	小口径マンホール材料	第0-0023号	F0002	鋳鉄製マンホール蓋 (小口径タイプ) φ 300 T-14 (台座含む) 見積り	組	

単 価 入 力 デ ー タ 一 覧 表 ②

頁0-0068

上 位 コード	上 位 名 称	第 番 号	単 価 コード	単 価 名 称 規 格 1,規 格 2,摘 要 名 称	単 位	金 額
V1001	機械投入埋戻工（購入土）	第0-0003号	TZJ2150002	山砂 埋め戻し用 胎内市高畑 見積り	m3	
V1001	機械投入埋戻工（購入土）	第0-0003号	TZJ2150002	山砂 埋め戻し用 胎内市高畑 見積り	m3	
SWG117100	たて込み簡易土留材質料	第0-0015号	TZJ7100018	整備費 深さ1.5m以上3.5m以下 掘削幅3.0m未満 物価資料	m2	
V1006	底部工（組立式）	第0-0018号	T9999047	モルタル1:2 配合1:2 TZJ2022002 県単価	m3	
V1006	底部工（組立式）	第0-0018号	T9999047	モルタル練工 配合1:2	m3	
V1001	機械投入埋戻工（購入土）	第0-0003号	TZJ2150002	山砂 埋め戻し用 胎内市高畑 見積り	m3	
SWB020052	処分費(t)	第0-0029号	TFJA0604343	処分費	t	

土 量 計 算

路線番号	上流側 人孔番号 下流側 人孔番号	管 径 (mm)	平均掘削幅 (m)	上流側掘削深 下流側掘削深	平均掘削深 (m)	路線延長 (m)	人基礎に延長 による減 (m)	基礎延長 (m)	人管渠に延長 による減 (m)	管渠延長 (m)	舗装厚 (m)	舗装構成 (m)	舗装切断 (m)	機械掘削 (m3)	舗装取壊し (m2)	機械埋戻し (m3)	残土処理 (m3)	基礎工 (m3)	土木安定 シート (m2)	埋戻材料 1:購入土 2:転用土
	No.1 No.1+11.0	◎150	1.05	1.78 1.78	1.78	11.00	0.00	11.00	0.15	10.85	0.05	0.27	22.00	19.98	11.55	16.05	19.98	1.16		1 購入土
	No.1+11.0 No.2	◎150	1.05	1.78 1.66	1.72	9.00	0.00	9.00	0.15	8.85	0.00	0.15	0.00	16.25	0.00	13.70	16.25	0.95		1 購入土
	No.2 No.3	◎150	1.05	1.66 1.41	1.54	40.50	0.55	39.95	0.60	39.90	0.00	0.15	0.00	65.49	0.00	53.99	65.49	4.19		1 購入土
	No.3 No.3+0.6	◎150	1.05	1.49 1.49	1.49	0.60	0.55	0.05	0.45	0.15	0.00	0.15	0.00	0.94	0.00	0.77	0.94	0.01		1 購入土
	No.3+0.6 No.4	◎150	1.05	1.49 1.46	1.48	44.30	0.00	44.30	0.15	44.15	0.05	0.27	88.60	66.52	46.52	50.68	66.52	4.65		1 購入土
計	合計					105.40		104.30		103.90			110.60	169.18	58.07	135.19	169.18	10.96		

簡易土留	タイプ	延長	日数
	1.5m	44.90	7
	2.0m	60.50	11
	確認	105.40	
転用回数		4	18

組立式1号マンホール材料表

マン ホー ル 番 号	マン ホー ル 深	マン ホー ル 底 深	マン ホー ル 鉄 葺		片面斜壁			直 壁				底 塊					調整リング			調整金具		高 さ 確 認	基礎	インバート工		止水可とう継手			削孔費			
					300	450	600	600	900	1200	1500	600	900	1200	1500	1800	50	100	150	25mm まで	45mm まで		40mm	Co量	上塗り モルタル	200mm	150mm	75mm	200mm	150mm	100mm	
			T-14	T-25																												
No.3	m 1.31	m 1.48	組 1	組	個 0.30				個	個	個	個	個	個 0.90				個	個	個 0.15	個 0.025		-0.005	m2 0.88	0.18	m2 0.84	箇所	箇所 2	箇所	箇所	箇所 1	

小口径マンホール材料表

マンホール番号	地盤高	管渠底高		落差	流入管深さ	柵深	マンホール蓋		内蓋	管径	インバート			合流角度	特殊支管	立管
		上流	下流				マンホール蓋				ストレート	段差	曲り			
							T-14t組	T-25t組								
	m	m	m	m	m	m	組	組	個	mm	個	個	個	度	個	m
2	14.240	12.683	12.683	0.000	1.557	1.557	1		1	150	1					1.14
4	14.601	13.241	13.241	0.000	1.360	1.360	1		1	150		1				
合 計							2	0	2		1	1	0		0	1.14

取付管部分土量計算

名前 前 ◎100mm			公共 樹深 (m)	区 間 延 長 (m)	取掘 付削 管延 長 (m)	取掘 付削 管幅		取掘 付削 管深 (m)	舗切 装断 版延 長			舗 装 厚 (m)	舗取 装壊 版し (m2)	掘 削土 量 (m3)	残 土 処 理 (m3)	機 械 埋 戻 し (m3)	仮復旧工					本復旧工					砂利道復旧工				
						上幅 (m)	下幅 (m)			列							舗 装 厚 (m)	路 盤 工 (上) (m)	路 盤 工 (下) (m)	幅 員 (m)	面 積 (m2)	路 盤 厚 (m)	幅 員 (m)	路 盤 工 (m2)	舗 装 厚 (m)	幅 員 (m)	舗 装 工 (m2)	幅 員 (m)	路 盤 工 (m2)	幅 員 (m)	敷 砂 利 (m2)
1 2 3 4	区画1 区画2 区画3 区画4	90° WY 90° WY 90° WY 90° WY	0.90 0.90 0.90 0.90	2.00 5.50 2.00 5.50	2.00 5.50 2.00 5.50	0.80 0.80 0.80 0.80	0.60 0.60 0.60 0.60	1.00 1.00 1.00 1.00	1.00 3.50 1.00 3.50	2 2 2 2	2.00 7.00 2.00 7.00	0.05 0.05 0.05 0.05	0.80 2.80 0.80 2.80	1.33 3.66 1.33 3.66	1.33 3.66 1.33 3.66	0.93 2.55 0.93 2.55	0.03 0.03 0.03 0.03	0.12 0.12 0.12 0.12	0.12 0.12 0.12 0.12	0.80 0.80 0.80 0.80	0.80 2.80 0.80 2.80										
計				15.00	15.00						18.00		7.20	9.98	9.98	6.96					7.20										

90° WY		
H=900		4箇所
H=1000		0箇所
H=1100		0箇所
H=1200		0箇所
H=1300		0箇所
H=1400		0箇所
H=1500		0箇所
H=1600		0箇所
H=1700		0箇所

AS版取壊し(m ²)		殻運搬(m3)		殻処理(t)		仮復旧工 (m ²)	
t=0.11	0.00	0		0		As	t=0.05 0.00
t=0.06	0.00	0		0		As	t=0.03 7.20
t=0.05	7.20	0.36		0.85		乗入れ	t=0.05 0.00
t=0.04	0.00	0		0		歩道	t=0.03 0.00
t=0.03	0.00	0		0			
計	7.20 m ²	0.36 m3		0.85 t		計	7.20 m ²
AS版切断							
t=0.11	0.00						
t=0.06	0.00						
t=0.05	18.00						
t=0.04	0.00						
t=0.03	0.00						

取付管材料表

			塩ビ製公共樹								アジャスター			樹 蓋			本 管 径	止水 可とう継手			曲管	ゴム輪受口 片受自在曲管						ゴム輪受口 片受直管				プ レ ー ン エ ン ド 直 管	削孔費 100mm	
			(横型フリータイプ)H900～H1500								縦型	嵩上 パイプ	嵩上 パイプ	嵩上 パイプ	ワン タツ チ 蓋	傾斜 用ワン タツチ 蓋		防護 蓋（内蓋含）	支 管用	マン ホール 用		90 度	15 度自在	30 度自在	45 度自在	60 度自在	75 度自在	L=0.8m		L=4.0m			特 1 号	1 号
			樹 深	樹 深	樹 深	樹 深	樹 深	樹 深	樹 深	樹 深																		H150	H200	H300	本			
1	区画1	90° WY	1	0	0	0	0	0	0	個	個	個	枚	枚	枚	150	1	個	個	個	個	個	個	個	個	本	m	本	m	m	箇所	箇所		
2	区画2	90° WY	1	0	0	0	0	0	0				1			150	1			1							1	4.00						
3	区画3	90° WY	1	0	0	0	0	0	0				1			150	1			1							1	4.00						
4	区画4	90° WY	1	0	0	0	0	0	0				1			150	1			1							1	4.00						
																				</														

道路復旧計算(自然流下管)

路線番号	人孔番号	復旧種別	舗装厚 (m)	路線延長 (m)	掘削幅 (m)	仮復旧		影響幅 (m)	本復旧面積				オーバーレイ		すきとり工				残塊処分 (m3)	残土処理 (m3)	舗装切断		砂利道復旧工		
						舗装厚 (m)	面積 (m2)		幅員 (m)	路盤工 (m2)	幅員 (m)	表層工 (m2)	幅員 (m)	面積 (m2)	仮復旧		影響部分				(列)	(m)	路盤工 (m2)	幅員 (m)	敷砂利 (m2)
															舗装 (m3)	路盤 (m3)	舗装 (m3)	路盤 (m3)							
	No.1 No.1+11.0	As	0.05	11.00	1.05	0.03	11.55																		
	No.2 No.1+11.0	G	0.00	9.00	1.05	0																	9.45	1.05	18.00
	No.2 No.3	G	0.00	40.50	1.05	0																	42.53	1.05	81.00
	No.3 No.3+0.6	G	0.00	0.60	1.05	0																	0.63	1.05	1.20
	No.3+0.6 No.4	As	0.05	44.30	1.05	0.03	46.52																		
計				105.40			58.07			0.00		0.00		0.00		0.00	0.00		0.00	0.00		0.00	52.61		100.20

特 記 仕 様 書

- 施工条件総括表
- 建設副産物に関する特記仕様書
- 再生クラッシャーラン・アスファルト再生クラッシャーラン特記仕様書
- 工事实績情報システムに関する特記仕様書
- 現場代理人の常駐義務緩和に関する特記仕様書

施工条件総括表

下記項目、事項のうち○印欄は、工事施工にあたって制約等をうけることになるので明示する。
 なお、明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、甲（胎内市）と協議し、適切な措置を講ずるものとする。

明示項目	施 工 条 件
Ⅰ 工 程 関 係	1. 関連する別途発注工事あり
	2. 施工時期、時間、方法の制限あり ・時 期： ・時 間： ・方 法：
	3. 関係機関協議による工程条件あり ・協 議 内 容： ・完了予定時期：
	○4. その他 ・地元関係者と調整すること
Ⅱ 用 地 関 係	1. 工事用地等の未処理部分あり ・処理見込時期： ・区 間：
	2. 仮設ヤードの指定あり ・場 所： ・期 間：
	3. その他
Ⅲ 公 害 対 策 関 係	1. 公害防止の制限あり（騒音・振動、排出ガス、粉じん、水質等） ・施工方法： ・作業時間：

明示項目	施 工 条 件
Ⅲ 公 害 対 策 関 係	2. 家屋等の調査の必要性あり ・方 法： ・範 囲：
	3. その他
Ⅳ 安 全 対 策 関 係	1. 交通安全施設等の指定あり ・交 通 誘 導 員： ・その他施設等：
	2. 近接作業制限あり（鉄道、ガス、水道、電気、電話等） ・内 容： ・工 法 制 限： ・作業時間制限：
	3. 発破作業あり ・保安設備及び保安要員： ・防 護 工： ・作業時間制限：
	4. 防護施設（落石、雪崩、土砂崩落等） ・内 容：
	5. その他
Ⅴ 工 事 用 道 路 関 係	1. 一般道路を搬入路としての使用制限あり ・搬 入 経 路： ・期 間： ・使用後の処置：
	2. 一般道路の占用 ・期 間：工事中 ・規 制 条 件：車両通行止め ・時 間 制 限：

明示項目	施 工 条 件
V 工事用道路関係	3. 仮設道路設置 ・工法指定の有無： ・用 地 関 係： ・安 全 施 設： ・工事完了後の「存置」または「撤去」：
	④. その他 区長、地元関係者等と調整を図ること
VI 仮設備関係	1. 仮設備の指定あり
	2. 仮設備の条件指定あり
	3. 仮設構造物の転用，兼用あり ・工 種： ・内 容：
	4. イメージアップあり ・内 容：
	5. その他
VII 残土・産業廃棄物関係	別紙「建設副産物に関する特記仕様書」のとおり

明示項目	施 工 条 件
Ⅷ 工 事 支 障 物 件 等	① ． 占用支障物件あり（電気、電話、水道、ガス等） ・ 内 容：各種物件の位置関係を事前に確認すること ・ 移設、撤去、防護方法等： ・ 時 期： 2． 占用物件重複施工あり ・ 内 容： 3． その他
Ⅸ 排 水 工 （濁水処理 含む）	1． 濁水、湧水処理等の特別な対策あり ・ 内 容：
X 薬 液 注 入 関 係	1． 薬液注入工法あり ・ 別紙条件明示による
Ⅺ そ の 他	1． 現場発生材あり ・ 品 名： ・ 納入場所： 2． 支給品（土砂） ・ 土取り場： ・ 運搬距離： 3． 品質証明の必要あり ・ 標準仕様書第1編（章） 1－1－24による ④． その他 ・ 胎内市が発注する工事の施工及び管理は「新潟県土木工事標準仕様書」に準ずるものとする。

明示項目	施 工 条 件				
XⅡ排出ガス対策型建設機械	1. 本工事において以下に示す建設機械を使用する場合は、「排出ガス対策型建設機械指定要領（平成3年10月8日付建設省経機発第249号）」に基づき指定された排出ガス対策型建設機械を使用するものとする。排出ガス対策型建設機械を使用できない場合は、平成7年度建設技術評価制度公募課題「建設機械の排出ガス浄化装置の開発」、またはこれと同等の開発目標で実施された民間開発建設技術の技術審査・証明事業、あるいはこれと同等の開発目標で実施された建設技術審査証明事業により評価された排出ガス浄化装置を装着（黒煙浄化装置付）することで、排出ガス対策型建設機械と同等とみなす。ただし、これにより難しい場合は、監督職員と協議するものとする。 排出ガス対策型建設機械あるいは排出ガス浄化装置を装着した建設機械を使用する場合、現場代理人は施工現場において使用する建設機械の写真撮影を行い、監督職員に提出するものとする。 <table border="1" data-bbox="519 504 1803 1182"> <thead> <tr> <th>機 種</th><th>備 考</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td> 一般工事用建設機械 ・バックホウ ・トラクタショベル（車輪式） ・ブルドーザ ・発動発電機（可搬式） ・空気圧縮機（可搬式） ・油圧ユニット 以下に示す基礎工事用機械のうち、ベースマシンとは別に、独立したディーゼルエンジン駆動の油圧ユニットを搭載しているもの 油圧ハンマ、バイプロハンマ、油圧式鋼管圧入・引抜機 油圧式杭圧入引抜機、アースオーガ、オールケーシング掘削機 リバースサーキュレーションドリル、アースドリル 地下連続壁施工機、全回転型オールケーシング掘削機 ・ロードローラ、タイヤローラ・振動ローラ ・ホイールクレーン </td><td> ディーゼルエンジン（エンジン出力7.5kw以上 260kw以下）を搭載した建設機械に限る。 </td></tr> </tbody> </table>	機 種	備 考	一般工事用建設機械 ・バックホウ ・トラクタショベル（車輪式） ・ブルドーザ ・発動発電機（可搬式） ・空気圧縮機（可搬式） ・油圧ユニット 以下に示す基礎工事用機械のうち、ベースマシンとは別に、独立したディーゼルエンジン駆動の油圧ユニットを搭載しているもの 油圧ハンマ、バイプロハンマ、油圧式鋼管圧入・引抜機 油圧式杭圧入引抜機、アースオーガ、オールケーシング掘削機 リバースサーキュレーションドリル、アースドリル 地下連続壁施工機、全回転型オールケーシング掘削機 ・ロードローラ、タイヤローラ・振動ローラ ・ホイールクレーン	ディーゼルエンジン（エンジン出力7.5kw以上 260kw以下）を搭載した建設機械に限る。
機 種	備 考				
一般工事用建設機械 ・バックホウ ・トラクタショベル（車輪式） ・ブルドーザ ・発動発電機（可搬式） ・空気圧縮機（可搬式） ・油圧ユニット 以下に示す基礎工事用機械のうち、ベースマシンとは別に、独立したディーゼルエンジン駆動の油圧ユニットを搭載しているもの 油圧ハンマ、バイプロハンマ、油圧式鋼管圧入・引抜機 油圧式杭圧入引抜機、アースオーガ、オールケーシング掘削機 リバースサーキュレーションドリル、アースドリル 地下連続壁施工機、全回転型オールケーシング掘削機 ・ロードローラ、タイヤローラ・振動ローラ ・ホイールクレーン	ディーゼルエンジン（エンジン出力7.5kw以上 260kw以下）を搭載した建設機械に限る。				
XⅢ施工方法等	2. 排出ガス対策型建設機械（第2次基準）を標準としている施工においては、これを積極的に使用し普及促進に努めること。 ・施工条件総括表、図面、仕様書、現場説明書及び現場説明に対する質問回答書に特別に定める場合を除き、仮設、施工方法その他工事目的物を完成するために必要な手段は、受注者の責任において定める。（建設工事請負基準約款1条第3項による）				

建設副産物に関する特記仕様書

1. 再生資材の利用

下記資材の使用に際し、再生資材を利用すること。

再 生 資 材 名	規 格	使 用 箇 所	備 考

2. 建設発生土の利用

盛土等に使用する発生土は、下記の工事からの建設発生土を利用すること。

発 注 機 関	工 事 名	発 生 場 所	施工会社名・連絡先	備 考

3. 建設発生土の搬出

工事の施工により発生する建設発生土処理は、下記により積算している。

搬出先	未定		
搬出先地名			
連絡先			
設計運搬距離	6.5 k m以下		
受入時間			
設計受入費用			
仮置場所の有無			
備考	要協議とする		

建設発生土改良土プラントへ土砂を運搬処理する場合、上表は積算上の条件であり、処理施設を指定するものではない。

なお、発注者が想定している施設と受注者の提示する施設と異なる場合においても設計変更の対象としない。

ただし、現場条件や数量の変更等、受注者の責によるものではない事項についてはこの限りではない。

注) 受入先が建設発生土改良プラントの場合、搬出先欄には「プラント」と記載し、搬出先地名、連絡先の欄は記入しない。

4. 建設廃棄物の搬出

工事の施工により発生する廃棄物は、下記により積算している。

搬出する廃棄物名	アスファルト廃材		
設計運搬距離	3.5Km 以下		
受入時間			
設計受入費用	1,500 円/t		
備考	円/ t		

上表は積算上の条件であり、処理施設を指定するものではない。なお、発注者が想定している施設と受注者の提示する施設が異なる場合においても設計変更の対象としない。ただし、現場条件や数量の変更等、受注者の責によるものでない事項についてはこの限りではない。

5. 建設リサイクル法の対象工事において、特定建設資材廃棄物の再資源化等が完了したときは、法第 18 条に基づき再資源化等完了報告書を提出すること。

6. 自ら産業廃棄物を運搬搬出する以外は委託契約書の写しを提出すること。

7. 協議について

建設工事発注後に明らかになったやむを得ない事業により、上記の指定や条件によりがたい場合は、速やかに発注者に報告し、協議すること。

再生クラッシャーラン・アスファルト再生クラッシャーラン特記仕様書

建設工事に伴い発生する建設廃材を破碎または混合して、製造する再生クラッシャーラン・アスファルト再生クラッシャーラン(以下「再生クラッシャーラン等」という。)の性状についてについて、次のとおり規定する。

なお、再生クラッシャーランを構造物の基礎材等として使用する場合についてもこの定めとする。

1. 材料

1-1

①再生クラッシャーラン(RC-40)

セメントコンクリート廃材から製造した再生骨材および路盤再生骨材(路盤発生材を必要に応じて破碎、分級して製造した骨材)を単独または相互に組み合わせ、必要に応じてこれらに補足材を加えて、所要の品質が得られるように調整した材料をいう。

②アスファルト再生クラッシャーラン(ARC-40)

再生クラッシャーラン(RC-40)もしくはクラッシャーラン(C-40)を母材とし、グリズリアンダー材を混合したものをいう。アスファルト再生クラッシャーランには、再生クラッシャーラン(RC-40)を母材とする「RC混合」とクラッシャーラン(C-40)を母材とする「C混合」がある。

1-2

再生クラッシャーラン等は、ゴミ、泥、有機物、プラスチック、金属、ガラス、陶磁器、レンガ、瓦等を有害量含んではない。

1-3

再生クラッシャーラン等の最大粒径については、最大40mmと定める。

2. 品質

再生クラッシャーラン等の品質規格ならびに品質管理については、新材のクラッシャーランに準じるものとする。

2-1(品質)

路盤材に使用する再生クラッシャーラン等の修正CBR、塑性指数、グリズリアンダー材の混入率は次表を標準とし、舗装の構造設計に用いる等値換算係数(下層路盤)は0.25とする。

材 料	修正 CBR	PI(塑性指数)	グリスリアンダー材の混入率
再生クラッシャーラン	30%以上	6以下	—
アスファルト再生クラッシャーラン	40%以上	6以下	質量配合 40%以下

[注]

(1)再生クラッシャーラン等に用いるセメントコンクリート再生骨材は、すりへり減量が50%以下でなければならない。試験方法はロサンゼルスすりへり減量試験{粒度は道路用碎石S-13(13～5mm)のもの}とする。

(2)再生クラッシャーラン等の材料として路盤再生骨材もしくは路盤発生材を用いる場合のみPIの規定を適用する。

2-2(粒度範囲)

再生クラッシャーラン等の粒度は[JIS A 5001]道路用碎石の規定に準じ、粒度範囲は次表による。

粒度の範囲(mm)/ふるい目(mm)		RC-4(40～0)	ARC-4(40～0)
通 過 質 量 百 分 率 (%)	53.00	100	100
	37.50	95～100	95～100
	31.50	—	—
	26.50	—	—
	19.00	50～80	50～80
	13.20	—	—
	4.75	15～40	15～40
	2.36	5～25	5～25

[注]粒度は、モルタル粒などを含んだ解砕されたままのみかけの骨材粒度を使用する。

工事实績情報システムに関する特記仕様書

請負者は、工事請負代金額が 500 万円以上の工事について、工事实績情報サービス(コリンズ)に基づき、工事实績情報を作成し監督員の確認を受けたうえ、登録機関に登録申請をしなければならない。

工事实績情報登録の期限および内容は、新潟県土木工事標準仕様書に基づき以下のとおりとする。

- ① 登録対象は、工事請負代金額 500 万円以上の全ての工事とし、受注・変更・完成・訂正時にそれぞれ登録するものとする。
- ② 受注・変更・完成・訂正時に「登録のための確認のお願い」を作成し監督員の確認を受けたうえ、登録申請をしなければならない。
- ③ 受注時は契約後、土曜日、日曜日、祝日等を除き 10 日以内に登録申請をしなければならない。
- ④ 変更時は変更があった日から土曜日、日曜日、祝日等を除き 10 日以内に登録申請をしなければならない。
- ⑤ 完成時は工事完成後、土曜日、日曜日、祝日等を除き 10 日以内に登録申請をしなければならない。
- ⑥ 訂正時は適宜、登録申請をしなければならない。
- ⑦ 変更登録時は、工期、技術者に変更が生じた場合に行うものとし、工事請負代金のみ変更の場合は、原則として登録を必要としない。

なお、変更時と工事完成時の間が 10 日間に満たない場合は、変更時の提示を省略できる。

現場代理人の常駐義務緩和に関する特記仕様書

建設工事(建設業法(昭和 24 年法律第 100 号)第 2 条第 1 項に定める建設工事をいう。)の施工において適用する胎内市財務規則(平成 17 年規則第 48 号)別記 1 建設工事請負基準約款第 10 条第 3 項に基づく「現場代理人の常任義務」の緩和に関する取扱いについて、必要な事項を定めるものとする。

1. 常駐を要しない期間

実質的に現場が稼働していない以下に掲げる期間においては、現場代理人は、現場への常駐を要しないものとする。
なお、常駐を要しない具体的な期間については、監督員と現場代理人が協議の上、工事打合簿において定めるものとする。

- (1) 契約締結後、現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間
- (2) 工事の全部の施工を一時中止している期間
- (3) 橋梁、ポンプ、ゲート、エレベーター等の工場製作を含む工事であって、工場製作のみが行われている期間
- (4) 現場が完了し竣工検査までの間など、工事現場において作業が行われていない期間

2. 兼務を認める対象工事

以下に掲げる要件をすべて満たす工事を合計で5件まで兼務することができる。

- (1) 本市が発注した工事であること
- (2) 主任技術者を兼務しない場合及び当初請負金額が一件 3500 万円未満であること
- (3) 兼務しようとする工事の当初請負金額の合計が 7000 万円未満であること
- (4) 常に工事現場間の連絡が取れる体制にあること

3. 兼務の承認

現場代理人兼務の承認にあたっては、工事現場内の管理等の現場代理人として職務の遂行に支障がないと判断されたときに承認するものであり、以下の(1)から(3)により承認までの事務を行う。

- (1) 現場代理人の兼務を希望する事業者は「現場代理人兼務承認申請書」(様式第 1 号)を新たに現場代理人の配置(兼務)をさせようとする工事の契約

書提出時に財政課に提出する。

- (2) 市は、現場代理人兼務承認申請書に基づき、上記「3 兼務を認める対象工事」の要件をすべて満たしていることを確認する。なお、発注者が安全管理上等の理由により、兼務を認めることが適当でないと判断した場合は、兼務を認めないものとする。
- (3) 市は、兼務の可否を「現場代理人兼務承認（不承認）通知書」（様式第2号）により事業者に通知する。この通知は、申請書を受理した日の翌日から起算して7日以内に行うものとする。

4. 常駐義務緩和中の注意事項

以下に掲げる事項を遵守すること。なお、不備が認められたときは、現場代理人兼務の承認を取り消す場合がある。

- (1) 発注者との連絡体制が確保されていること
- (2) 兼務期間中は、兼務を承認したいずれかの工事現場に常駐していること
- (3) 現場代理人が他の工事現場にて職務に従事している間、不在となる工事現場においては、連絡体制の整備を確実に行うとともに、各現場の施工管理・安全管理等について、万全を期すこと
- (4) 本要領を適用する工事においても、約款第10条第5項の規定により、現場代理人と主任技術者等を兼ねることは可能である。ただし、主任技術者等は建設業法の規定により「専任義務」が課せられる場合があるので、現場代理人が管理技術者等を兼ねる場合は、建設業法違反とならないよう注意すること。

5. その他

- (1) 増額の変更契約に伴う取扱い

増額の変更契約により請負金額の合計が3500万円以上になった場合、または兼務している工事の合計が7000万円以上となった場合でも、そのことを理由とした兼務の取消しは行わない。

「週休 2 日適用工事(現場閉所)」(令和 7 年 4 月) 特記仕様書

本工事は、受注者が工事着手前に発注者に対して月単位の週休 2 日(現場閉所)に取り組む旨を協議した上で工事を実施する「週休 2 日適用工事(現場閉所)」受注者希望方式の対象案件である。なお、通期の週休 2 日(現場閉所)について、受注者は協議にかかわらず取り組むものとする。

通期の 4 週 8 休以上(現場閉所率 28.5%(8 日/28 日)以上の水準に達する状態)を前提に、補正対象経費に通期の週休 2 日補正係数を乗じて予定価格を作成している。

受注者は、「「週休 2 日適用工事(現場閉所)」(令和 7 年 4 月) 実施要領」に基づき、月単位の週休 2 日(現場閉所)の取組の希望の有無を工事着手前に、監督員と打合せ簿により協議するものとする。

現場閉所の達成状況より、月単位を希望して月単位の 4 週 8 休以上を達成した場合は、月単位の週休 2 日補正係数に設計変更する。月単位を希望して月単位の 4 週 8 休に満たない場合、月単位を希望せずに月単位の 4 週 8 休以上を達成した場合は、通期の週休 2 日補正係数のままとする。通期の 4 週 8 休に満たない場合は、補正分を減額変更するものとする。

実施要領等のデータは、胎内市ホームページから入手できる。

「熱中症対策に資する現場管理費の補正」特記仕様書

本工事は、「熱中症対策に資する現場管理費の補正」の試行対象案件である。

受注者は、受注後速やかに「熱中症対策に資する現場管理費の補正」の試行希望の有無について打合せ簿により監督員と協議を行うものとする。

協議により試行する場合は「熱中症対策に資する現場管理費の補正」試行実施要領に基づき行うものとする。

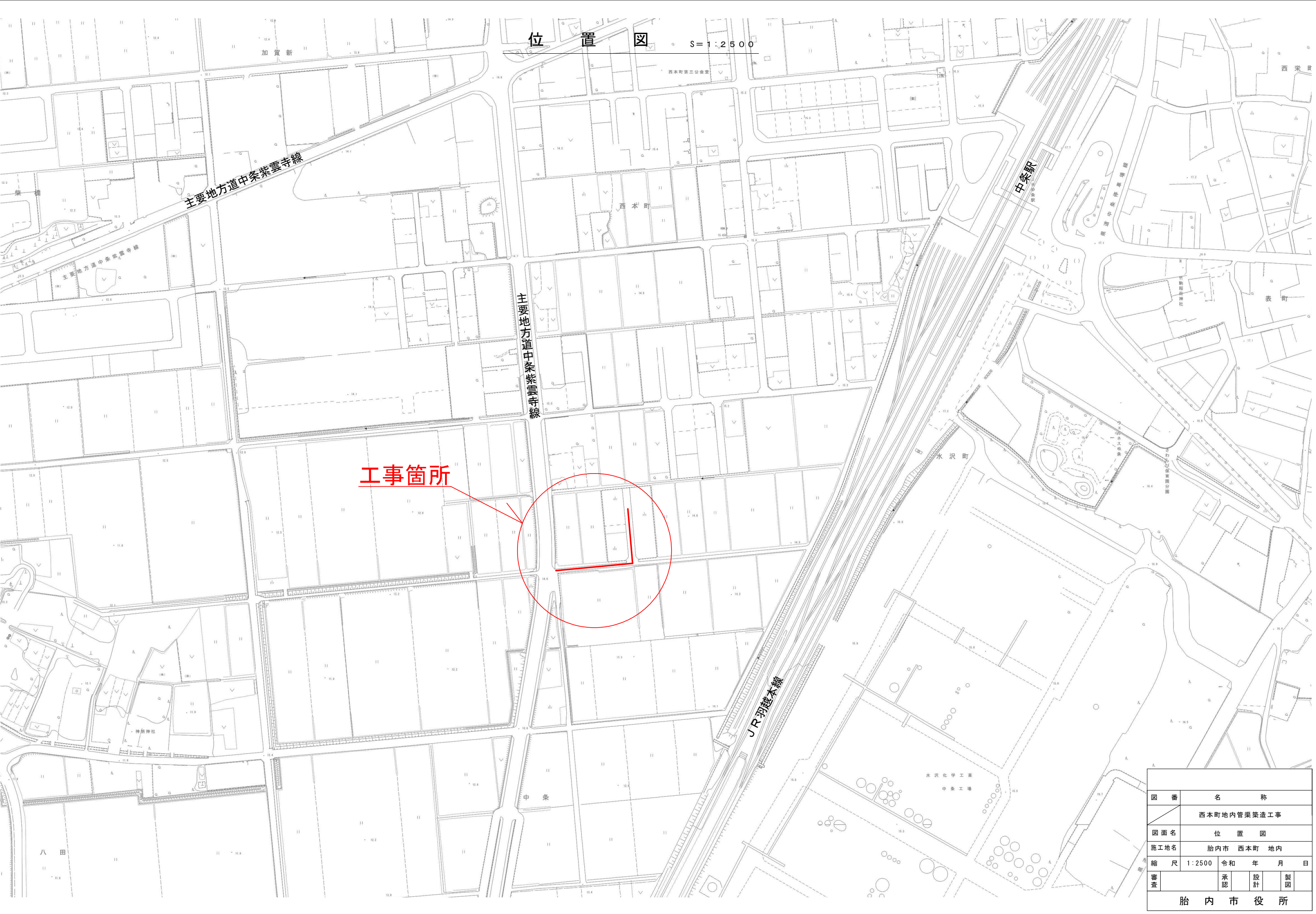


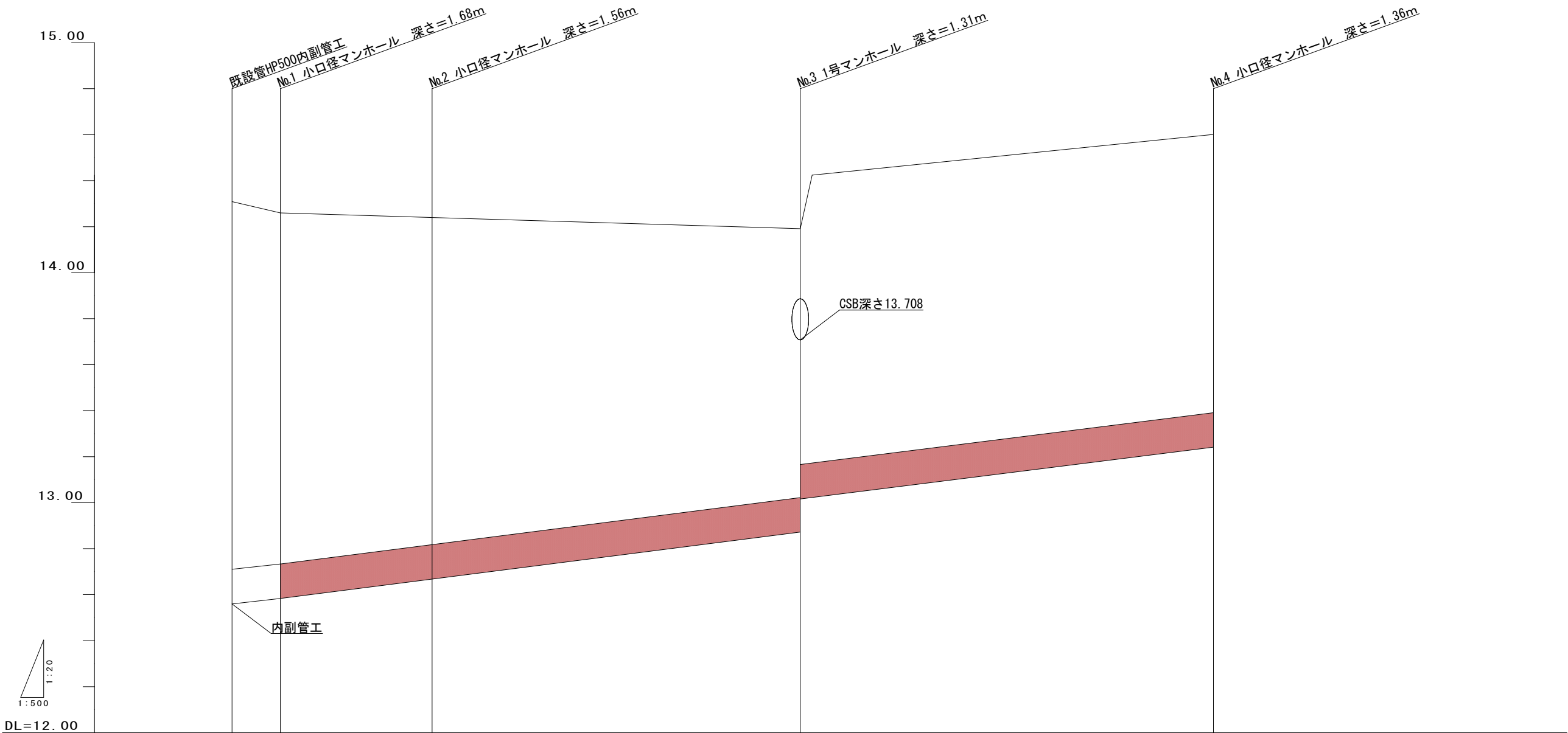
図 番	名 称			
	西本町地内管渠築造工事			
図面名	位 置 図			
施工地名	胎内市 西本町 地内			
縮 尺	1:2500	令和	年	月 日
審 査	承 認	設 計	製 図	
胎 内 市 役 所				



図 番	名 称				
	西本町地内管渠築造工事				
図 面 名	計 画 平 面 図				
施工地名	胎 内 市 西 本 町 地 内				
縮 尺	1:500	令 和	年	月	日
審 査		承 認	設 計	製 図	
胎 内 市 役 所					

縦断面図

V=1:20
H=1:500



計画勾配	i=5.0‰ L=105.4m				
地盤高	14.309 14.260	14.240	14.191 14.404	14.601	
土被り	1.60 1.53	1.41	1.16 1.24	1.21	
管底高	9.898 12.560	12.583	12.886 13.016	13.241	
掘削深	1.85 1.78	1.66	1.41 1.49	1.46	
追加距離	0.00 5.25	20.00	60.50	105.40	
単距離	0.00 5.25	20.00	40.50	44.90	

図番	名称				
	西本町地内管渠築造工事				
図面名	縦断面図				
施工地名	胎内市 西本町 地内				
縮尺	図示	令和	年	月	日
審査		承認	設計	製図	
胎内市役所					